

# 夕刊バナスト

Tabloid Banesto 05 2021/12/15

夕刊バナスト 05 :2021/12/15

文章・編集:ゲームストア・バナスト 中野将之

## 前書き:

まずは時間があるときにお読みくださいませ。

ゲームストア・バナストの中野です。ゲームマーケットへご参加された皆様、ありがとうございます。大阪の話もすでにいづつか進んでいます。

2021年のゲーム環境はいかがだったでしょうか? バナストは皆様のボードゲームがより楽しいものになることを願っております。どうぞよろしくお願いいたします。

ゲームストア・バナスト 中野将之

## ゲームストア・バナスト

462-0058 名古屋市北区西志賀町4-15

Tel/fax:052-910-0025

<https://banesto.nagoya>

e-mail:postal@banesto.nagoya



Youtubeはこちら

検索で“バナスト電脳台”

バナスト電脳台のQRコード>>>



Instagramはこちら

[instagram.com/gamestore\\_banesto](https://www.instagram.com/gamestore_banesto)

InstagramのQRコード>>>



Twitterはこちら

<https://twitter.com/banestolive>

TwitterのQRコード>>>



## ゲーム紹介: チョコ・チャレンジ 2200円

3-5人 / 8歳以上 / 20分



「チョコ・チャレンジ」は、デザートコンテストにて、適切なタイミングでリスクを図りながら、ケーキを完成させていく、パスとデッキ構築の要素のあるゲームです。

手番では以下のアクションを順番に行います:

1. **リシャッフル**: 以前の手番で引いたカードと捨て札を集め、シャッフルして再び自分の山札にします。
2. **ドロ**: 自分の山札の一番上のカード1枚めくり手前に置きます。もしパスしなかったら、止めるかもう1枚めくるかを選びます。もし止める場合はカード1枚を購入することができます。もしこの手番ですでにめくったカードと同じものをめくったらパスです。なお道具カードによってパスをせずに手番を続けることができます。
3. **購入**: パスせずに止めた場合は、めくった枚数が“購入力”となり、その枚数分までの材料カードの山札から離れた市場のカード1枚を獲得できます。さらにめくった枚数以下のコストのデザートカードも1枚獲得でき、そのデザートは表向きで自分の前に得点とします。

これを繰り返し、手番終了時に材料の山札が無くなるか、デザートの山札が3つなくなったらゲーム終了となり、プレイヤーの持つカードにある王冠の数が最も多いプレイヤーが勝ちます。



## ゲーム紹介: シフティングストーン 3100円

2-4人 / 10歳以上 / 20-30分



「シフティングストーンズ」は、石の配置から得点を獲得するパターン配置のパズルゲームです。

あなたの目の前には、9つの古代石が並ぶ不思議な空間が広がり、その緻密にカットされた石を、定められたパターンに合わせて並べ替えることが求められます。

アクションには以下のものがあります。

- **シフトストーン**: パターンカードを手札から1枚捨て札にして、任意の場所の隣接する2枚のストーンタイルを選び、それらの位置をそのままの面に入れ替えます。隣接は縦横のみです。
- **フルップストーン**: パターンカードを手札から1枚捨て札にして、任意のストーンタイルを1枚選び、反対側に裏返します。

**得点化**: パターンカードを得点化するには、タイルシンボルとその方向の両方がストーンタイルのタイルグリッドの向きと一致している必要があり、現在のレイアウトと一致するパターンカードを手札から表向きに公開します。

アクションを行った後に、手札を4枚になるように補充します。

なおアクションの代わりに、手番をパスして山札から2枚のカードを引いて手札に加えることができます。2回続けてパスはできません。

プレイヤーが定められた枚数のパターンカードを得点化すると、ゲーム終了の合図となります。全員が同じ回数の手番をし、最も多くの得点を獲得したプレイヤーがゲームに勝利します。



## ゲーム紹介: 12王国の玉座 2800円

2-4人 / 8歳以上 / 15-20分



「12王国の玉座」は、動向を見ながら、魔法のオープのためにキャラクターをプレイする、読みとツッパリのゲームです。

君は12の王国の新しい支配者になるために、魔法のオープが必要です。さらに王国中のさまざまなキャラクターの助けが必要になります。

このゲームでは、各プレイヤーは同じ7枚のキャラクターカードを使ってプレイします。各ラウンドでは、各プレイヤーはこれらのいずれかを選択し、全員がプレイしたらカードが公開されます。

ただし、2人以上のプレイヤーが同じカードを選んだら、これらのカードは使用できません。

キャラクターはプレイヤーの魔法のオープに影響を与え、すべてのカードが解決された後にダイスの値を比較し、誰もが最も数字が高いかを比べます。ただし2人のプレイヤーのダイスの値が同じであれば、それらは選外となります。

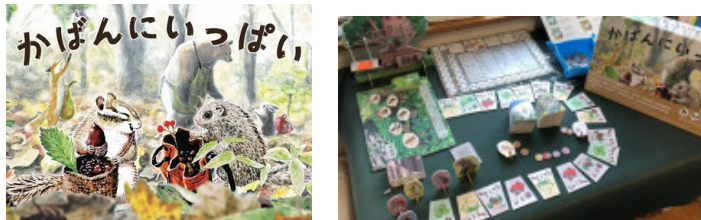
通常はダイスの値が最も高いプレイヤーがラウンドに勝ち、2ポイントを獲得し、2番目に多い方も1ポイントを獲得します。



ハックや思考の読み、さまざまなカードによる戦術などを活用する非常にインタラクティブなゲームで、プレイ時間も短く、再び試したくなる要素が満載です。

## ゲーム紹介: かばんにいっぱい 6600円

2-6人 / 8歳以上 / 30-45分



「かばんにいっぱい」は、森に住むどうぶつになって、冬支度のための森のめぐみをどのように集めているかの、森のめぐみのタイルを拾ったり買ったりする、セット形成系のゲームです。

モリカワの森に住むどうぶつになって、冬ごもいのために森のめぐみを小道から拾い、森の奥にあるほストアでお買い物をするので、アイテムを集めるゲームです。

森のめぐみを集めて得点を重ねるセット形成のゲームで、どのように集めるかどの位置取りを取るかです。

拾い集めるフェーズでは、拾いたい森のめぐみや到着順ボードまで自由に進めますが、後戻りすることはできません。時計回りの順番に手番を行い、ほの手番を行ったら、今度は反時計回りになります。ほは拾い残したものを拾い、自分のほストアの仕入れとなります。

お買い物フェーズでは、到着順どんぐりコインで買い物をします。この到着順が早いほど、お買い物で支払うどんぐりコインも少なくて済みます。

自分の森のめぐみの集め方を考えますが、他のプレイヤーのやり方にも注意します。

3ラウンド行い、最高点のかばんの中身を作ったどうぶつが、ごほびのプランコに乗れます。

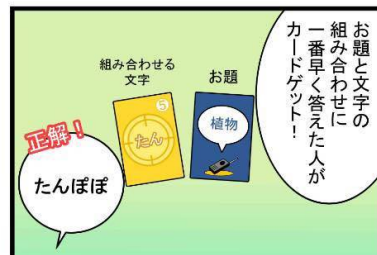


## ばねこみっく:#05 ワードスナイパー

監修:ごーちんさん 漫画:ほなみるかさん

毎月更新、その他のマンガは以下の場所にあります。

### ワードスナイパー



### ワードスナイパー



表がお題、裏が文字となっているカードをめぐり「お題」と「文字」の組み合わせに合うワードを一番早く答えた人がカードをもらえます。  
「正解したら、次のカードを巡り、答えが出ない場合は、前のカードを残してさらにもう一枚巡り、2つ以上の文字で新しいお題でチャレンジ！」  
これを繰り返し、得点が多い人の勝ち！



ばねこみっく、バックナンバーはこちら